

第2回緩和ケア地域連携カンファレンス 高齢がん患者のくらしをどう地域で支えるか ～MCS(Medical Care Station)を使って急性期病院と地域をつなぐ～

日時：2026年3月6日(金)18:00～19:15

会場：京都市立病院 7階ホール1(受付17:45～)



対象：京都府下における医療・介護・福祉関係者

定員：先着30名

申込：QRコードもしくはURLからお申込みください。(2/20締切)

<https://x.gd/ZxU39>

タイムスケジュール

18:00 開会挨拶 緩和ケア科部長 大西 佳子

18:05 講義 1

「高齢者のがん医療における課題」

腫瘍内科部長 桐島 寿彦

18:10 講義 2

「外来薬物療法を受ける高齢患者の意思決定支援

～MCSを使用して地域と連携した事例～」

外来化学療法センター 副看護師長 大柿 深雪

18:25 講義 3

「免疫チェックポイント阻害薬について」

薬剤長 三松 史野

18:35 ディスカッション

「がん治療早期から地域と連携する際の課題と対策」

19:10 閉会挨拶

【主催】京都市立病院 かんわ療法委員会・がん医療連携センター

問合せ先：京都市立病院 TEL 075-311-5311(代)
かんわ療法委員会 大柿・東